

ミタケ電子工業 株式会社

省エネ時代の電気式面状発熱体

事業概要と躍進の契機

Turning Points

ミタケ電子工業(株)は、半固定抵抗器の専門メーカーとして1969年に創業。大手電機会社の協力会社として基板を築きあげつつ、独自の抵抗体技術を活かし特殊インクの研究・開発に取り組み、1992年にPTCインク(自己温度制御)を

完成。更にPTCインクを利用し面状発熱体を製品化。(フレキシブルシート)抜群の安全性、施工性と省エネ性(消費電力約40%削減使用条件により)により床暖房シートやその他多くの電気式熱源として多用途で活躍中。

会社の強み

Strength

自社開発のPTC用印刷インク(日本特許第3351697号)を基本技術として①住宅関係、②家電関係、③医療関係、④車両関係、⑤農業・食品関係⑥岩盤浴・サウナ関係など極めて広範囲な分野で採用される。

印刷タイプのPTC面状発熱体及びロールコータータイプ面状発熱体を各メーカー消費者の要望に合わせ納得のいく安全設計・製作ができることは、他社の追随を許さない。海外からも引き合いがあり、各方面から高い評価を獲得している。



今後の事業展開

Vision

各種製品の自動化生産技術を確立し、更なる生産性向上と品質安定、コスト低減化を目指して、真に価値ある機能性と複合技術の確立

に向け邁進中。
また、中国など海外進出にも積極的に取り組む。

企業データ

Data

所在地 : 福知山市新庄747
TEL : 0773-23-4588
設立 : 1984年
代表者 : 代表取締役 池田 正男
従業員 : 20名
資本金 : 1,000万円
事業内容 : PTC面状発熱体の製造、販売

